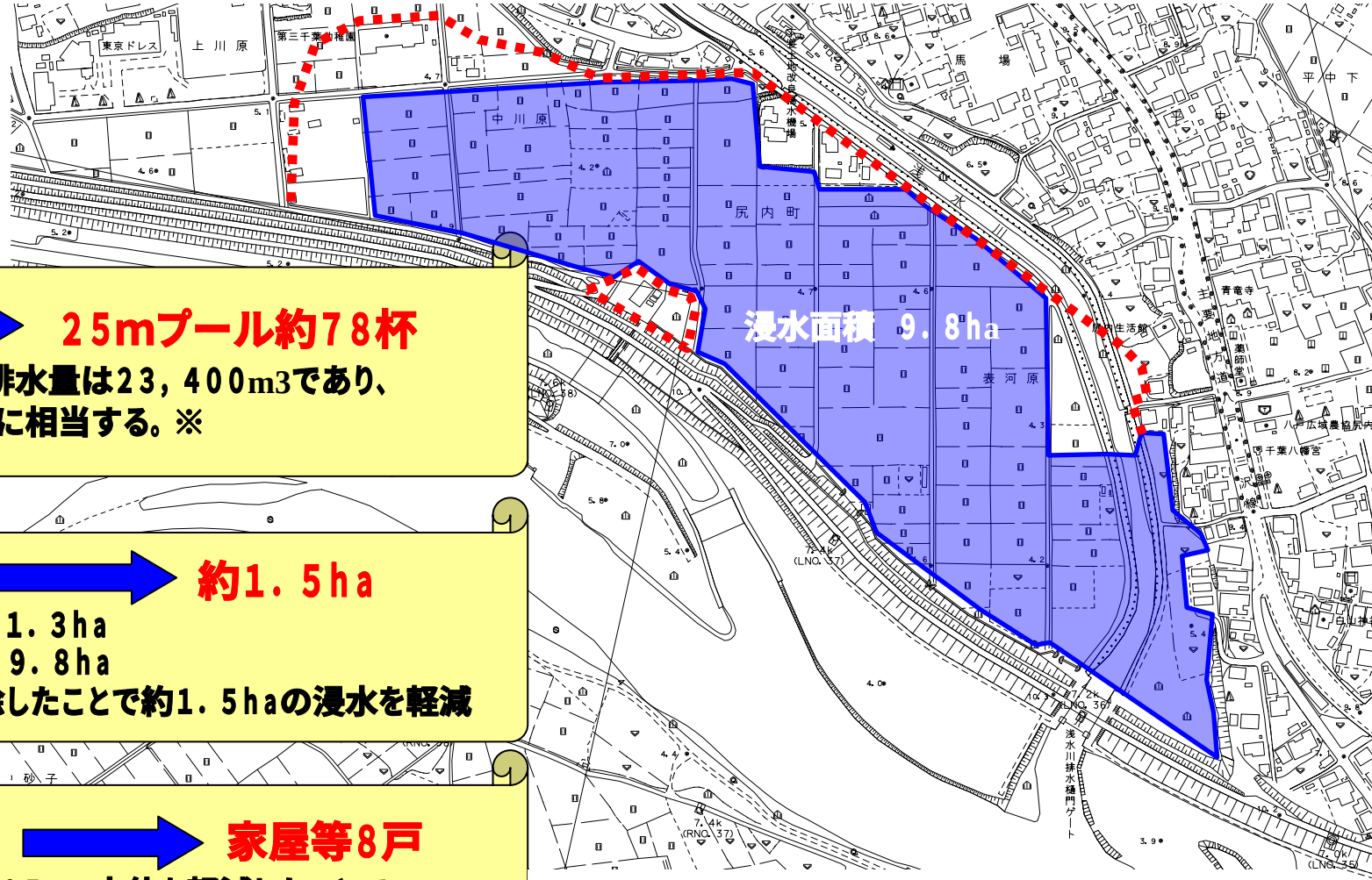
浅水川排水樋門箇所における排水ポンプ車の運転効果

ポンプ排水なし
浸水エリヤ

ポンプ排水あり
浸水エリヤ



①排水量 → 25mプール約78杯

排水ポンプ車による総排水量は23，400m3であり、
25mプールで約78杯分に相当する。※

②浸水面積の軽減 → 約1．5ha

ポンプ排水なし　：　約11．3ha
ポンプ排水あり　：　約　9．8ha
23,400m3の内水を排除したことで約1．5haの浸水を軽減

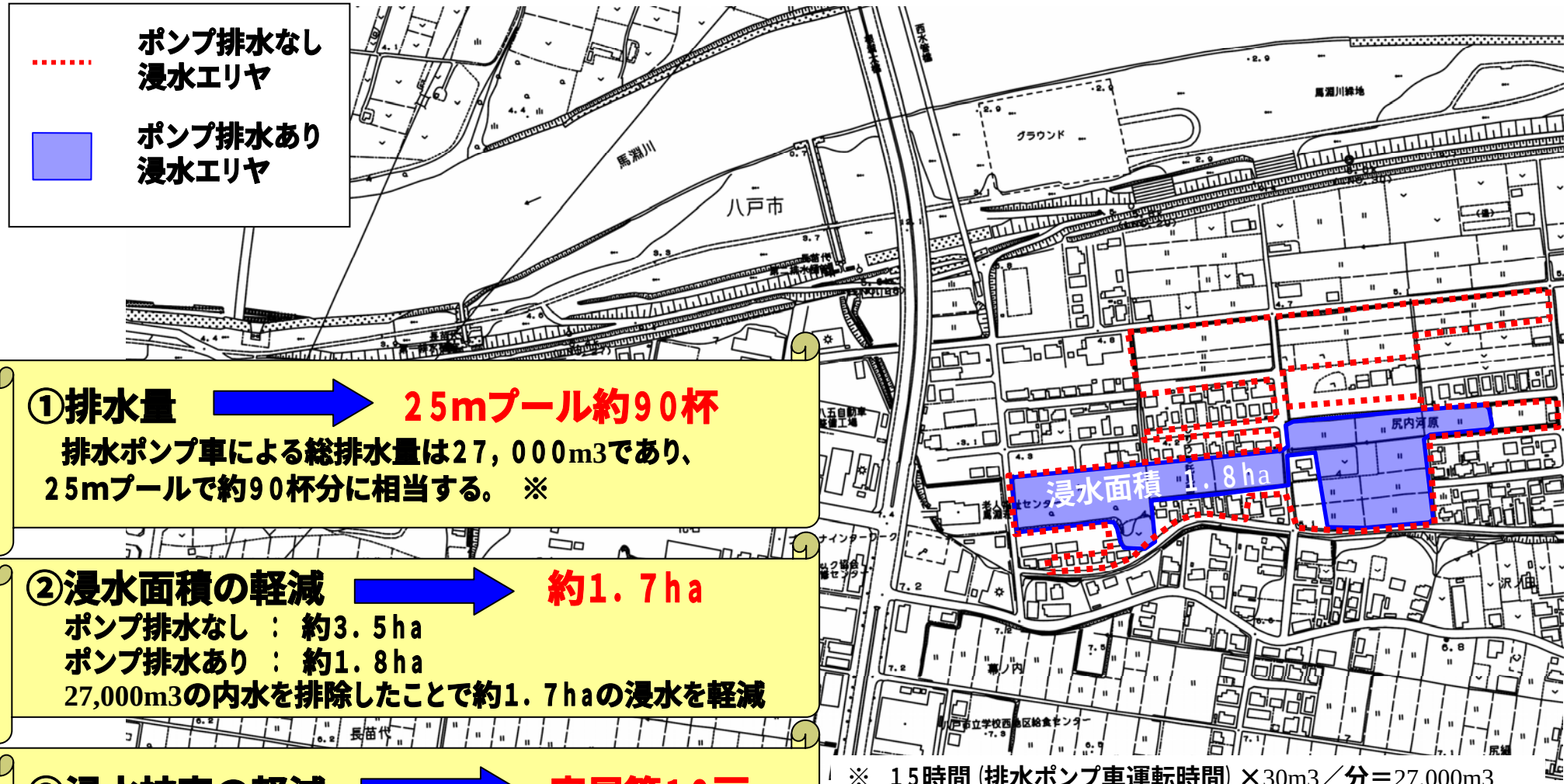
③浸水被害の軽減 → 家屋等8戸

浅水川排水樋門周辺で25cm水位を軽減したことで、
幼稚園や家屋、農業施設を含む8戸の浸水被害を軽減した。

※13時間（排水ポンプ車運転時間）×30m3／分＝23,400m3
一般的なプール　25m×12m×1m＝300m3として計算
よって、23,400m3÷300m3／杯＝約78杯

長苗代第２排水樋管箇所における排水ポンプ車の運転効果

＜別紙－３－２＞



①排水量 → ２５ｍプール約９０杯

排水ポンプ車による総排水量は２７，０００m3であり、
２５ｍプールで約９０杯分に相当する。 ※

②浸水面積の軽減 → 約１．７ｈａ

ポンプ排水なし ： 約３．５ｈａ
ポンプ排水あり ： 約１．８ｈａ
27,000m3の内水を排除したことで約１．７ｈａの浸水を軽減

③浸水被害の軽減 → 家屋等１０戸

Ｈ１６年洪水相当の被害（１０戸浸水）となるところを、
内水 排除したことで、浸水家屋の解消が図れた。

※ １５時間（排水ポンプ車運転時間）×30m3／分＝27,000m3

一般的なプール 25m×12m×1m＝300m3として計算

よって、27,000m3÷300m3／杯＝約９０杯